

平成 28 年度第 1 回清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体 会議録(議事要旨)

- 1 開催日時 平成 28 年 5 月 26 日 (木) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分
- 2 場 所 健康センター 第 2・3 会議室
- 3 出席者

(1) 委員

地縁団体 阿久津 州美男

内野 光裕

田中 三和子

近藤 礼子

地域福祉団体 星野 孝彦

小野 秀

高田 徳次郎

柳原 義介

福嶋 康人

内田 豊

名古屋 英幸

上垣 真人

生活支援サービス事業関係者 村田 秀子

生活支援コーディネーター 鍵和田 卓也

(2) 職員

高齢福祉担当部長 小山 利臣

健康福祉部長 八巻 浩孝

企画部企画課市民協働係長 小田島 弘幸

市民生活部産業振興課長 木村 広昇

健康福祉部障害福祉課長 新井 勘資

健康福祉部高齢支援課長 細山 克昭

健康福祉部健康推進課長 田村 晶子

健康福祉部地域包括ケア推進課長 関口 美智子

健康福祉部地域包括ケア推進課福祉総務係長 根津 雅美

健康福祉部地域包括ケア推進課 吉村 晶子

朝妻 美穂子

湯瀬 大

- (3) オブザーバー 1名
公益財団さわやか福祉財団 鶴山 芳子
- (4) 傍聴者 5名

4 次第

- (1) 開会
- (2) 挨拶 高齢福祉担当部長より
- (3) 配布資料の確認

資料1 平成27年度第3回清瀬市生活支援・介護予防サービス等協議体会議録(議事要旨)

資料2 清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体 小委員会打合せ(議事要旨)

資料3 小委員会関連スケジュール

資料4 市民向けフォーラム(素案)

資料5 清瀬市生活支援・介護予防サービス等協議体主催 市民向けフォーラムの名称について(応募用紙)

当日資料1 清瀬市生活支援・介護予防サービス等協議体 委員名簿

当日資料2 第4回研修会 グループワーク まとめ

当日資料3 生活支援サービス把握シート(介護保険外)

- (4) 後任委員の紹介
近藤 礼子氏、田中 三和子氏より自己紹介をしていただく。

委員

施設でヘルパーとして12年間勤務し、最近、新規にサロンを立ち上げました。今後とも頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

委員

数年前まで民生児童委員として活動していました。今は元町ふらっとサロンでスタッフとして活動しています。よろしくお願いいたします。

他委員、オブザーバー及び行政職員からも同様自己紹介をしていただく。

- (5) 生活支援コーディネーターについて
鍵和田 卓也氏から自己紹介頂く。

生活支援コーディネーター

第一層の生活支援コーディネーターとして着任しました。支え合いの仕組みづくりを推進する専門職として、市民との信頼関係づくりにまずは取り組んでいきたい。また、ニーズに対し足りない資源を把握し、開発するなど協議体を通じて様々なことを考えていければと思っています。

(6) 会議録の確認

事務局より第3回清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体の会議録(議事要旨)に関してホームページに掲載してよろしいか、確認依頼を行う。異議が無いようなので掲載することをご了承頂く

(7) 議題

ア 小委員会からの報告

小委員会委員長である、清瀬市社会福祉協議会星野氏から小委員会で協議した内容に関して報告頂く。

フォーラムに関するのと広報に関する事を小委員会で協議した。広報に関しては集合写真を市報に掲載したり、協議体の名称に関して公募とするなど、広く周知していく方法で検討していく。市民向けフォーラムに関して資料4にまとめたので参照願いたい。

イ 協議体の愛称について

6月15日号市報で愛称募集をすることを事務局から説明をする。締め切りは7月15日。応募いただいた愛称は第2回協議体で検討、決定していただき、市民向けフォーラムでお披露する旨を説明。

ウ 市民向けフォーラムについて

(ア) 名称について

本日、御参加頂いている委員から、フォーラムの名称について名称案を提出頂く。名称として「ささえあい」「フォーラム」「きよせ」という言葉が入っているのがあるのではないかと意見が上がる。

協議内で投票していただいた結果、
「フォーラム みんなで創ろう ささえあえる街 きよせ」
で、決定する。

(イ) 内容について

事務局

グループワークではなく、パネルディスカッションを実施するのではどうか、という提案を行う。他市のフォーラムでは、パネルディスカッションを実施することが多く、清瀬市社会福祉協議会で開催した「地域福祉フォーラム」でも市民団体の方が参加するパネルディスカッションを実施している。また、アミューホールで実施する場合、グループワークを実施するには時間的にも面積的にも難しいため、再度講演を担当される堀田先生がやりやすい方式を一度検討したほうが良いのではないかと。

オブザーバー

配慮感謝します。フォーラムを一度開催することが目的ではない無いため、再度目的を精査することが必要ではないかと思う。清瀬は第一層の体制は構築出来たので、お披露目するというのであれば、その内容をもう少しフォーラムに反映するのが良いのではないかと。また、助け合いの重要性を認識してもらっただけではなく、参加してもらっただけなど、もう少し目的を深めていく必要があるのではないかと。パネルディスカッションでは、活動を市民に周知するだけでな

く、どう広めていくかなど、会場への呼びかけ含めて検討してほしい。他市では、「歩いて行けるところサロンはほしいか」など聞くと、多くの人が手を上げる。これを創り上げるのがコーディネーターである、と説明すると分かりやすい。このように参加意識を高めていくのがいいのではないかと考えている。また、パネルディスカッションに3名に登壇していただく場合、90～100分程必要。もしよろしければたたき台を提示していきたいと考えている。また、周知の方法に関しても市報以外にどのように展開していくか、もう少し検討してほしい。核となる人に声かけ、協力者を広げていき、次に繋がる人を開拓するのがいいのではないか。また、チラシに関しても市民に分かりやすくなるよう注意していただきたい。

副委員長

広報に関しては小委員会で詰められなかった内容である。この場で皆様から意見を伺って小委員会で詳細を詰めていきたいと考えている。

委員

参加者同士のグループワークを考えると指摘の通り、場所的も時間的も厳しいため、パネルディスカッションにすることに賛成。ただし、いつフォーラムが出来るかわからないので、清瀬市の現状は15分では短いと思う。清瀬では様々な団体が活動をしているので、その紹介を含めて時間配分を考えていくのがいいのではないか。また、高齢化率等をただ伝えるだけではなく、改善する為に様々な団体が様々な活動に取り組んでいる、ということ伝えたい。

副委員長

他に意見が無いのであれば、オブザーバーからたたき台をいただけるとの事なのでそれをベースに小委員会で話し合う方向でよろしいか。

委員

サロンマップの写真を使うなど、映像であると分かりやすいのでいいのではないか。

オブザーバー

委員の活動を伝えるのも大切だが、これからが大変になるので市民の方々含め皆でつくっていき、ということ伝える必要がある。たくさん資源があるから問題ない、ということではなく、まだ足りていないということ認識してもらうことが必要。やり方次第だが、他市では活動している団体のブースを設けるなどしている。

副委員長

中心に活動する人が何をしたらいいのか示せるようなフォーラムになると良い

オブザーバー

また、フォーラムで回収するアンケートの内容が大切。居場所づくりが始めたいなど、参加して欲しいという意思が示せる項目があり、住所や名前が記載できると良い。次に繋がるようにアンケート内容を考えることが必要。

委員

様々な団体が活動していることで、居場所づくりに関して、ある程度伝わっているのではないかと考えている。ご近所同士で支え合いをすることがこれからの課題ではないかと考えている。現時点で旭が丘・ピースぐらいしか活動が進んでいないのではないかと思う。それを開発していくのがこの協議体の目的ではないかと考えている。今の活動では足りておらず、近所での支え合いが必要だ、ということが伝えられればいいのではないか。

委員

清瀬で実施している団体の活動をまだまだ、市民の方に周知出来ていないのが現状。フォーラムの対象を活動している人にするなど市民からももう少し絞ったほうがいいのでは。

委員

地域の中で活動している方が対象で良いのではないか。地域では進んでいる活動が進んでいる地域もあれば進んでいない地域もある。地域ニーズと社会資源のギャップをみせ、市民に理解してもらうことが必要なのでは。

委員長

両方の捉え方があり、両方大切だと思う。詳細は小委員会で詰めていく。

エ 資源の把握について（振り返り）

第4回研修会で実施したグループワークの振り返りを行いながら、清瀬の目指す地域像の共有を行う。しかし、地域毎に社会資源に違いがあるため、地域毎に目指す地域像は異なる。そのため、まずは清瀬の各地域で保持している社会資源の把握をしていきたい旨の説明を事務局から行う。本日提示したサービス把握シートを次回第2回協議体で追記する作業を各委員に依頼する。

委員

シートに頻度・人数の追記があると指標になるのでいいか。

委員

地域包括支援センターの地域ケア推進部会でも同様、地域資源に関してまとめているので今後連携を検討してほしい。

事務局

事務局職員が地域包括ケア推進部会に5月から参加していますので連携できるよう努めていきます。

委員

移送サービス、人材に関しても追記してほしい。

オ その他

市報に掲載する写真撮影を行う。

(8) 閉会 健康福祉部長

次回開催は7月28日(木)午後を予定とする。